Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

メモ、注意、警告

メモ: コンピューターを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意: 手順に従わない場合は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示しています。

警告: 警告とは、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

この文書の情報は、事前の通知なく変更されることがあります。

モデル PP39L

2009 年 9 月　Rev. A00

[目次に戻る](#)

ベースカバー

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

- [ベースカバーの取り外し](#)
- [ベースカバーの取り付け](#)

警告：コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

警告：この手順を開始する前に、コンピュータの電源を切り、AC アダプターをコンセントおよびコンピューターから取り外して、モデムを壁のコネクターおよびコンピューターから取り外し、コンピューターからその他のすべての外付けケーブルを外します。

注意：静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意：コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意：コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（[コンピューター内部の作業を始める前に](#)を参照）。

ベースカバーの取り外し

1. コンピューターの電源が切れていることを確認します。
2. バッテリーを取り外します（[コンピューター内部の作業を始める前に](#)を参照）。
3. ベースカバーの 3 本の拘束ネジを緩め、図に示すように、ベースカバーを持ち上げながらコンピューターから取り外します。



1	ベースカバー	2	タブ（4）
3	拘束ネジ（3）		

ベースカバーの取り付け

1. ベースカバーのタブをコンピューターの底部に合わせます。
2. ベースカバーの 3 本のネジを締めます。
3. カチッと所定の位置に収まるまで、バッテリーをバッテリーベイにスライドさせます。

[目次に戻る](#)

目次に戻る

作業を開始する前に

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

- 推奨するツール
- コンピューターの電源を切る
- コンピューター内部の作業を始める前に

このマニュアルでは、お使いのコンピューターからコンポーネントを取り外したり、取り付けたりする手順について説明します。特に指示がない限り、それぞれの手順では以下の条件を満たしていることを前提とします。

- コンピューター内部の作業を始める前にでの手順をすでに完了していること。
- コンピューターに同梱の、安全に関する情報を読んでいること。
- コンポーネントを交換する際は、既存のコンポーネントを事前に取り外していること（取り付けられていた場合）。

推奨するツール

このドキュメントで説明する操作には、以下のようなツールが必要です。

- 小型のマイナスドライバー
- プラスドライバー
- 小型のプラスチックスクライブ
- フラッシュ BIOS アップデートプログラム（**support.jp.dell.com** から入手可能）

コンピューターの電源を切る

注意：データの損失を防ぐため、開いているすべてのファイルを保存してから閉じ、実行中のすべてのプログラムを終了してから、コンピューターの電源を切ります。

1. 開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。
2. オペレーティングシステムをシャットダウンするには、次の手順を実行します。

   Windows Vista®の場合：

   スタート 、矢印 をクリックしてから、**シャットダウン**をクリックします。

   Windows®7 の場合：

   スタートボタン をクリックし、**シャットダウン**をクリックします。

3. コンピューターの電源が切れていることを確認します。オペレーティングシステム をシャットダウンしてもコンピューターの電源が自動的に切れない場合は、コンピューターの電源が切れるまで電源ボタンを押し続けてください。

コンピューター内部の作業を始める前に

コンピューターへの損傷を防ぎ、ご自身を危険から守るため、次の安全に関する注意事項に従ってください。

警告：コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意：コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。デルに認可されていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。コンピューターに付属している『システム情報ガイド』の安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

注意：静電気放電を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用したり、定期的にコンピューターの裏面にあるコネクターなどの塗装されていない金属面に触れたりして、静電気を除去します。

注意：コンポーネントおよびカードは、慎重に扱います。カードのコンポーネントや接点には触れないでください。カードは端を持ちます。プロセッサーのようなコンポーネントは、ピンの部分ではなく端を持つようにしてください。

注意：ケーブルを外す際は、ケーブルそのものを引っ張らずに、コネクターやプルタブをつかんで抜いてください。ケーブルコネクターにロックタブが付いている場合は、ロックタブを内側に押し込んでから、コネクターを外します。ケーブルを接続する際には、コネクターやそのピンの損傷を防ぐために、コネクターが正しい向きと位置に配置されていることを確認してください。

1. コンピューターのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。

2. コンピューター（コンピューターの電源を切るを参照）と取り付けているデバイスすべての電源を切ります。

注意：ネットワークケーブルを外すには、まずコンピューターからネットワークケーブルを外し、次に、ネットワークデバイスから外します。

3. 電話ケーブルやネットワークケーブルをすべてコンピューターから取り外します。

4. コンピューター、および取り付けられている全てのデバイスをコンセントから外します。

5. 取り付けられているすべてのデバイスをコンピューターから外します。

6. ExpressCard スロットおよび 8-in-1 メモリカードリーダーに取り付けられているカードを押して、取り出します。

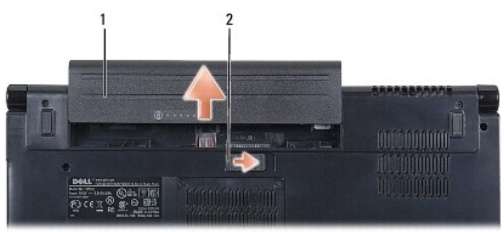
注意：システム基板への損傷を防ぐため、コンピューターを修理する前にバッテリーをバッテリーベイから取り外してください。

注意：コンピューターへの損傷を防ぐため、本製品専用のバッテリーのみを使用してください。他の Dell コンピューター用のバッテリーは使用しないでください。

7. コンピューターを裏返します。

8. カチッと所定の位置に収まるまでバッテリーリリースラッチをスライドさせます。

9. バッテリーをスライドさせてバッテリーベイから取り出します。



1	バッテリー	2	バッテリーリリースラッチ

10. コンピューターの表側を上にしてディスプレイを開き、電源ボタンを押して、システム基板の静電気を除去します。

目次に戻る

目次に戻る

フラッシュ BIOS

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

1. コンピューターの電源を入れます。
2. デルサポートサイト(**support.jp.dell.com**)にアクセスします。
3. **ダウンロード**→ **製品の選択**をクリックします。
4. コンピューター用の BIOS アップデートファイルを選択します。

   メモ: コンピューター用のサービスタグは、コンピューターの底部にあります。

   コンピューターのサービスタグがある場合:

   a. **サービスタグを入力**をクリックします。
   b. **サービスタグを入力:** フィールドにコンピューターのサービスタグを入力し、**実行**をクリックします。ステップ 5 に進みます。

   コンピューターのサービスタグがない場合:

   a. **ファミリーの選択**リストで製品のタイプを選択します。
   b. **製品タイプの選択**リストで製品のブランドを選択します。
   c. **製品モデルの選択**リストで製品のモデル番号を選択します。

   メモ: モデルの選択を誤り、もう一度やり直したい場合は、メニューの右上にある**最初からやり直す**をクリックします。

   d. **確認**をクリックします。
5. 選択した項目の一覧が画面に表示されます。**BIOS** をクリックします。
6. **今すぐダウンロードする**をクリックしてファイルをダウンロードします。**File Download** (ファイルのダウンロード)ウィンドウが表示されます。
7. ファイルをデスクトップに保存する場合は、**保存**をクリックします。ファイルがデスクトップにダウンロードされます。
8. **Download Complete** (ダウンロード終了)ウィンドウが表示されたら、**Close** (閉じる)をクリックします。
   デスクトップにファイルのアイコンが表示され、そのファイルにはダウンロードした BIOS アップデートファイルと同じ名前が付いています。
9. デスクトップ上のファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従います。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

Bluetooth® ワイヤレステクノロジ内蔵カード

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告：コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意：コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

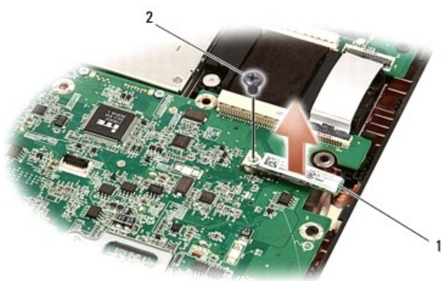
注意：静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意：コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

Bluetooth ワイヤレステクノロジのカードを購入した場合は、お使いのコンピューターにすでにインストールされています。

Bluetooth カードの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. パームレストを取り外します（パームレストの取り外しを参照）。
3. Bluetooth カードをシステム基板に固定しているネジを外します。
4. Bluetooth カードを持ち上げて、システム基板コネクターから外します。



1	Bluetooth カード	2	ネジ

Bluetooth カードの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. Bluetooth カードのコネクターをシステム基板のコネクターと合わせ、所定の位置にカチッと入るまで Bluetooth カードを押し込みます。
3. Bluetooth カードをシステム基板に固定するネジを取り付けます。
4. パームレストを取り付けます（パームレストの取り付けを参照）。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る]

カメラ（オプション）

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

- カメラモジュールの取り外し
- カメラモジュールの取り付け

警告： コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意： 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意： コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意： コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

カメラモジュールの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイパネルを取り外します（ディスプレイパネルの取り外しを参照）。
3. カメラをディスプレイカバーに固定する 2 本のネジを取り外します。
4. カメラモジュールをディスプレイカバーから持ち上げます。



1	ネジ（2 本）

カメラモジュールの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. カメラモジュールをディスプレイカバーに固定する 2 本のネジを取り付けます。
3. ディスプレイパネルを取り付けます（ディスプレイパネルの取り付けを参照）。

[目次に戻る]

目次に戻る

センターコントロールカバー

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告： コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意： 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意： コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意： コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

センターコントロールカバーの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. バッテリーベイ内で、センターコントロールカバーを固定するネジを外します。



3. コンピューターを表に返し、ディスプレイを可能な限り開きます。
4. コンピューター背面のバッテリーベイのある箇所から始めて、プラスチックスクライブを使ってセンターコントロールカバーを外します。
5. センターコントロールカバーをそっと持ち上げます。



1	センターコントロールカバー

センターコントロールカバーの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。

2. センターコントロールカバーの下部のフックをパームレストのスロットに合わせ、カバーを所定の位置にはめ込みます。

3. ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。

4. バッテリーベイ内で、センターコントロールカバーを固定するネジを締めます。

5. カチッと所定の位置に収まるまで、バッテリーをバッテリーベイにスライドさせます。

目次に戻る

目次に戻る

コイン型バッテリー

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

- コイン型バッテリーの取り外し
- コイン型バッテリーの取り付け

警告：コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意：静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意：コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意：コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

コイン型バッテリーの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ベースカバーを取り外します（ベースカバーの取り外しを参照）。
3. プラスチックスクライブを使用して、コイン型バッテリーをスロットから取り出します。



1	コイン型バッテリー	2	プラスチックスクライブ

コイン型バッテリーの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. コイン型バッテリーのプラス側を上に向けて持ちます。
3. コイン型バッテリーをスロットに差し込み、所定の位置に収まるまでそっと押します。
4. ベースカバーを取り付けます（ベースカバーの取り付けを参照）。

目次に戻る

目次に戻る

プロセッサーモジュール

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

- プロセッサーモジュールの取り外し
- プロセッサーモジュールの取り付け

警告： コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意： 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意： ZIF ソケットカムネジとプロセッサーの間での間欠的な接触を防止するため、プロセッサーを取り外しまたは取り付ける際は、プロセッサーの中心を軽くおさえながらカムネジを回します。

注意： プロセッサーへの損傷を防ぐため、カムネジを回す際はプロセッサーに垂直になるようにドライバを握ってください。

注意： コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意： コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

プロセッサーモジュールの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. プロセッサーヒートシンクを取り外します（プロセッサーヒートシンクの取り外しを参照）。
3. ZIF ソケットを緩めるには、細めのマイナスドライバを使用して、ZIF ソケットカムネジをそれ以上回せなくなるまで反時計回りに回します。



1	ZIF ソケットカムネジ	2	ZIF ソケット

注意： プロセッサーの冷却効果を最大にするため、プロセッサーサーマル冷却アセンブリの放熱部分に触れないでください。皮脂がつくと熱パッドの放熱能力が低下する場合があります。

注意： プロセッサーモジュールを取り外すには、モジュールをまっすぐ持ち上げてください。プロセッサーモジュールのピンが曲がらないよう注意してください。

4. プロセッサーモジュールを ZIF ソケットから持ち上げます。

プロセッサーモジュールの取り付け

メモ： 新しいプロセッサーを取り付ける場合には、サーマルパッドが取り付けられた新しいサーマル冷却アセンブリを受け取るか、適切な取り付け方法が図解されている技術シート付きの新しいサーマルパッドを受け取ります。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。

2. プロセッサーモジュールのピン 1 の角を、ZIP ソケットのピン 1 の角に合わせ、プロセッサーモジュールを挿入します。

メモ: プロセッサーモジュールのピン 1 の角には、ZIF ソケットのピン 1 の角の三角に合わせるための三角があります。

プロセッサーモジュールが正しく装着されると、4 つの角がすべて同じ高さになります。モジュールの角が 1 つでも他の角より高い場合、モジュールは正しく装着されていません。



1	ZIF ソケットカムネジ	2	ZIF ソケット
3	ピン 1 の角		

注意: プロセッサーへの損傷を防ぐため、カムネジを回す際はプロセッサーに垂直になるようにドライバを握ってください。

3. カムネジを時計回りに回して ZIF ソケットを締め、プロセッサーモジュールをシステム基板に固定します。

4. プロセッサーヒートシンクを取り付けます（プロセッサーヒートシンクの取り付けを参照）。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

プロセッサーヒートシンク

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告： コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

警告： ヒートシンクがまだ熱いときにプロセッサーヒートシンクをコンピューターから取り外す場合は、プロセッサーヒートシンクの金属ハウジングに触れないでください。

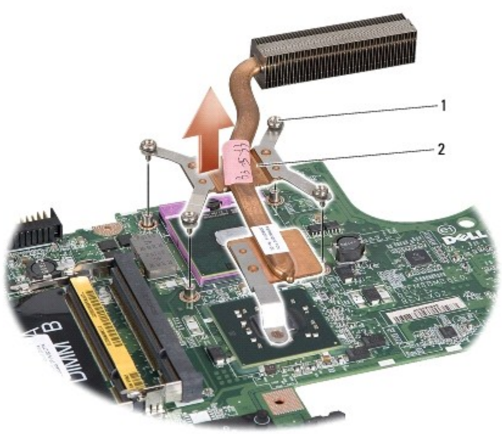
注意： 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意： コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意： コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

プロセッサーヒートシンクの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. オプティカルドライブを取り外します（オプティカルドライブの取り外しを参照）。
3. ExpressCard ケーブルをシステム基板の各コネクターから外します（ ExpressCard ボードの取り外しを参照）。
4. AC アダプターコネクターケーブル、USB ケーブル、ファンケーブル、およびサブウーハーケーブルをシステム基板の各コネクターから外します（ システム基板アセンブリの取り外しを参照）。
5. システム基板をコンピューターベースに固定している 6 本のネジを外します。
6. システム基板を裏返します。
7. プロセッサーヒートシンクに示されている順序で、サーマル冷却アセンブリプロセッサーカバーの 4 本の拘束ネジを緩めます。



1	拘束ネジ（4）	2	プロセッサーヒートシンク

8. プロセッサーヒートシンクを持ち上げながら、コンピューターから外します。

プロセッサーヒートシンクの取り付け

メモ： 元のプロセッサーおよびヒートシンクを共に再び取り付ける場合は、元のサーマルパッドを使用できます。プロセッサーまたはヒートシンクのいずれかを交換する場合は、熱伝導性を確実に得るため、キット内のサーマルパッドを使用します。

メモ： 本手順では、プロセッサーヒートシンクが事前に取り外され、取り付けを行う準備が整っていることを前提とします。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。

2. プロセッサーサーマル冷却アセンブリのプロセッサーカバーの 4 本のネジをシステム基板のネジ穴に合わせ、ネジを順番に締めます。

3. システム基板をコンピューターベースに取り付けます。

4. システム基板をコンピューターベースに固定する 6 本のネジを取り付けます。

5. AC アダプターコネクターケーブル、USB ケーブル、ファンケーブル、およびサブウーハーケーブルをシステム基板の各コネクターに接続します（ システム基板アセンブリの取り付けを参照）。

6. ExpressCard ケーブルをシステム基板の各コネクターに接続します（ ExpressCard ボードの取り付けを参照）。

7. オプティカルドライブを取り付けます（オプティカルドライブの取り付けを参照）。

8. カチッと所定の位置に収まるまで、バッテリーをバッテリーベイにスライドさせます。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

ディスプレイ

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

ディスプレイアセンブリ

警告：コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

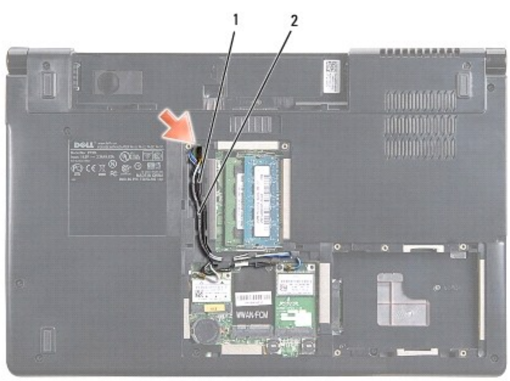
注意：静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意：コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意：コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

ディスプレイアセンブリの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ベースカバーを取り外します（ベースカバーの取り外しを参照）。
3. アンテナケーブルをミニカードから外します。
4. アンテナケーブルを固定タブから引き上げ、配線チャネルから外します。



1	固定タブ	2	アンテナケーブル

5. ディスプレイアセンブリを固定する 2 本のネジをコンピューターの底部から外します。

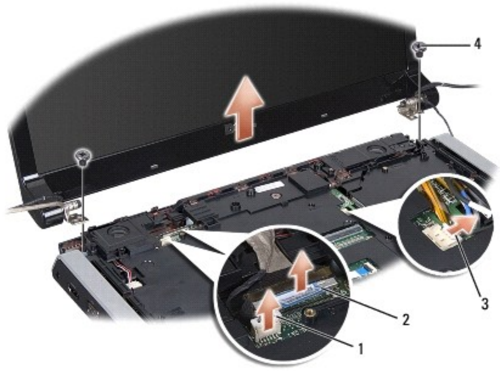


6. センターコントロールカバーを取り外します（センターコントロールカバーの取り外しを参照）。
7. キーボードを取り外します（キーボードの取り外しを参照）。

8. カメラケーブル、ディスプレイケーブルおよび電源ボタンケーブルをシステム基板の各コネクターから外し、配線ガイドから取り外します。

9. 配線穴からアンテナケーブルを引き出し、配線チャネルから外します。

10. ディスプレイアセンブリをコンピューターベースに固定する 2 本のネジを外します。



1	カメラケーブルコネクター	2	ディスプレイケーブルコネクター
3	電源ボタンケーブルコネクター	4	ネジ（2 本）

11. ディスプレイアセンブリを持ち上げながら、コンピューターから外します。

ディスプレイアセンブリの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。

2. ディスプレイヒンジをコンピューターベースの穴と位置を合わせ、ディスプレイを下ろして所定の位置に置きます。

3. ディスプレイアセンブリをコンピューターベースに固定する 2 本のネジを取り付けます。

4. アンテナケーブルを配線穴に通し、コンピューターの底部へスライドさせます。

5. カメラケーブル、ディスプレイケーブル、および電源ボタンケーブルを配線ガイドに固定します。

6. カメラケーブル、ディスプレイケーブル、および電源ボタンケーブルをシステム基板上のコネクターに接続します。

メモ: ディスプレイケーブルおよびカメラケーブルが適切に配線され、配線ガイドの下に固定されていることを確認します。

7. キーボードを取り付けます（キーボードの取り付けを参照）。

8. センターコントロールカバーを取り付けます（センターコントロールカバーの取り付けを参照）。

9. ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。

10. ディスプレイアセンブリをコンピューターベースに固定する 2 本のネジを取り付けます。

11. ミニカードを取り付け、アンテナケーブルをミニカードに接続します（ミニカードの取り付けを参照）。

12. ベースカバーを取り付けます（ベースカバーの取り付けを参照）。

ディスプレイベゼル

ディスプレイベゼルの取り外し

⚠ **警告：次の手順は、分解できない Edge-to-Edge ディスプレイパネルには適用されません。**

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイアセンブリを取り外します（ディスプレイアセンブリの取り外しを参照）。

△ **注意：ベゼルおよびディスプレイパネルへの損傷を防ぐため、ディスプレイ下部カバーからベゼルを取り外す場合には十分な注意が必要です。**

3. ディスプレイベゼルの各四辺をそっと押して、ベゼルをディスプレイパネルから取り外します。



1	ディスプレイベゼル

メモ： 一部のコンピューターには、ディスプレイベゼルの両端に両面テープが貼られている場合があります。ディスプレイベゼルへの損傷を防ぐため、両面テープからディスプレイベゼルを外すときは注意してください。

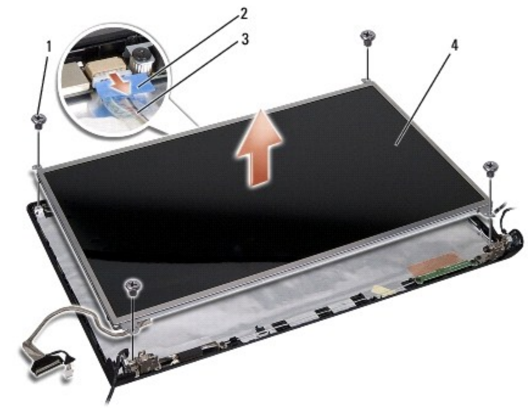
ディスプレイベゼルの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. 任意のコーナーから、指を使ってベゼルを慎重に所定の位置にはめ込み、ディスプレイパネルに固定します。
3. ディスプレイアセンブリを交換します（ディスプレイアセンブリの取り付けを参照）。

ディスプレイパネル

ディスプレイパネルの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイアセンブリを取り外します（ディスプレイアセンブリの取り外しを参照）。
3. ディスプレイベゼルを取り外します（ディスプレイベゼルの取り外しを参照）。
4. ディスプレイパネルをディスプレイカバーに固定する 4 本のネジを取り外します。
5. カメラケーブルのプルタブを使用して、カメラケーブルをカメラのコネクターから外します。



1	ネジ（4 本）	2	カメラケーブルのプルタブ
3	カメラケーブル	4	ディスプレイパネル

6. ディスプレイパネルをトップカバーから持ち上げます。

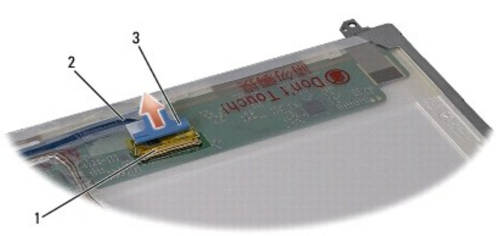
7. ディスプレイパネルブラケットをディスプレイパネルに固定する 4 本のネジ（ディスプレイパネルの両側に 2 本ずつ）を外し、ディスプレイパネルブラケットを取り外します。

8. ディスプレイパネルを裏返します。



1	ディスプレイパネルブラケット（左右に 1 つずつ）	2	ネジ（両側 2 本ずつ、合計 4 本）

9. ディスプレイケーブルのプルタブを使用して、ディスプレイケーブルをディスプレイボードから外します。



1	ディスプレイケーブルコネクター	2	ディスプレイケーブル
3	ディスプレイケーブルのプルタブ		

ディスプレイパネルの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。

2. ディスプレイケーブルをディスプレイパネルの背面にあるボードに接続します。

3. ディスプレイブラケットをディスプレイパネルに固定する 4 本のネジ（ディスプレイパネルの両側に 2 本ずつ）を取り付けます。

4. カメラケーブルをカメラのコネクターに接続します。

5. ディスプレイブラケットのネジ穴と、ディスプレイカバーのネジ穴、およびガイドピンの位置を合わせ、ディスプレイパネルを所定の位置にゆっくりとはめ込みます。

6. ディスプレイパネルをディスプレイカバーに固定する 4 本のネジを取り付けます。

7. ディスプレイベゼルを取り付けます（ディスプレイベゼルの取り付けを参照）。

8. ディスプレイアセンブリを取り付けます（ディスプレイアセンブリの取り付けを参照）。

ディスプレイヒンジ

ディスプレイヒンジの取り外し

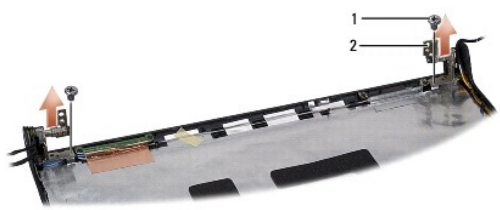
1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。

2. ディスプレイアセンブリを取り外します（ディスプレイアセンブリの取り外しを参照）。

3. ディスプレイブラケットは残したまま、ディスプレイパネルを取り外します（ディスプレイパネルの取り外しを参照）。

4. ディスプレイヒンジをディスプレイカバーに固定する 2 本のネジ（両側に各 1 本）を外します。

5. ディスプレイヒンジを取り外します。



1	ネジ（2 本）	2	ディスプレイヒンジ (2)

ディスプレイヒンジの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。

2. ヒンジのネジ穴とディスプレイカバーのネジ穴の位置を合わせ、ディスプレイヒンジをディスプレイカバーに固定する 2 本のネジ（両側に各 1 本）を取り付けます。

3. ディスプレイパネルを取り付けます（ディスプレイパネルの取り付けを参照）。

4. ディスプレイアセンブリを取り付けます（ディスプレイアセンブリの取り付けを参照）。

目次に戻る

目次に戻る

ExpressCard ボード

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告：コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com / regulatory_compliance）を参照してください。

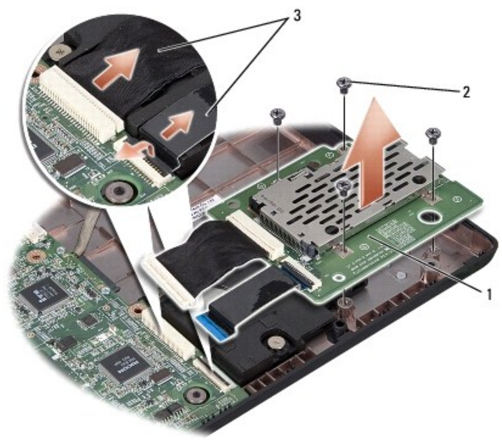
注意：静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意：コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意：コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

ExpressCard ボードの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. パームレストを取り外します（パームレストの取り外しを参照）。
3. システム基板のコネクターから ExpressCard ケーブルを外します。
4. ExpressCard ボードをコンピューターのベースに固定している 4 本のネジを外し、ボードを取り外します。



1	ExpressCard ボード	2	ネジ（4 本）
3	ExpressCard ケーブル（2）		

ExpressCard ボードの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ExpressCard ボードケーブルをシステム基板コネクターに接続します。
3. ExpressCard ボードを配置し、4 本のネジを取り付けてボードを固定します。

注意：コンピューターの電源を入れる前にすべてのネジを取り付け、コンピューター内部にネジが残っていないか確認します。コンピューター内部にネジが残っていると、コンピューターに損傷を与える恐れがあります。

4. パームレストを取り付けます（パームレストの取り付けを参照）。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

ファン

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告： コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

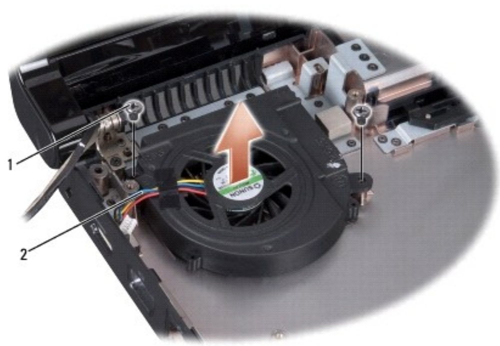
注意： 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意： コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意： コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

ファンの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. オプティカルドライブを取り外します（オプティカルドライブの取り外しを参照）。
3. AC アダプターコネクターケーブル、USB ケーブル、ファンケーブル、およびサブウーハーケーブルをシステム基板の各コネクターから外します。
4. システム基板をコンピューターベースに固定している 6 本のネジを外します。
5. システム基板を持ち上げながら、コンピューターベースから外します。
6. ファンをコンピューターベースに固定する 2 本のネジを取り外します。
7. ファンを持ち上げながら、コンピューターから外します。



1	ネジ（2 本）	2	ファンケーブル

ファンの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ファンをコンピューターベースに取り付け、ファンをコンピューターベースに固定する 2 本のネジを取り付けます。
3. システム基板をコンピューターベースに取り付けます。
4. システム基板をコンピューターベースに固定する 6 本のネジを取り付けます。
5. システム基板に AC アダプターコネクターケーブル、USB ケーブル、ファンケーブル、およびサブウーハーケーブルをシステム基板のそれぞれのコネクターに接続します。

6. オプティカルドライブを取り付けます（オプティカルドライブの取り付けを参照）。

目次に戻る

目次に戻る

ハードドライブ

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

- ハードドライブの取り外し
- ハードドライブの取り付け

警告：ドライブが高温のときにハードドライブをコンピューターから取り外す場合、ハードドライブの金属製ハウジングに触れないでください。

警告：コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意：データの損失を防ぐため、ハードドライブを取り外す前に必ずコンピューターの電源を切ってください（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。コンピューターの電源が入っている、またはスリープ状態のときにハードディスクライブを取り外さないでください。

注意：ハードドライブは大変壊れやすい部品です。ハードドライブの取扱いには注意してください。

注意：コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

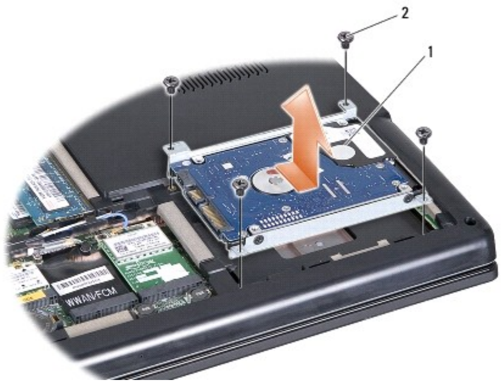
注意：コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

メモ： デルではデル製品以外のハードディスクドライブに対する互換性の保証およびサポートの提供は行っておりません。

メモ： デル製品以外のハードドライブを取り付ける場合は、オペレーティングシステム、ドライバ、およびユーティリティを新しいハードドライブにインストールする必要があります。『Dell テクノロジガイド』を参照してください。

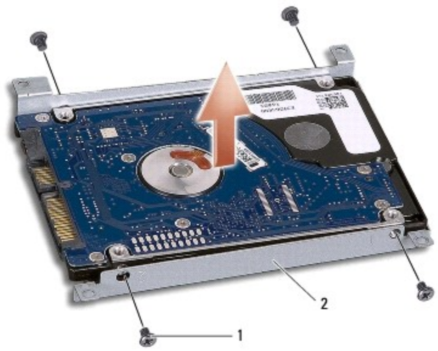
ハードドライブの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ベースカバーを取り外します（ベースカバーの取り外しを参照）。
3. ハードドライブアセンブリをコンピューターベースに固定している 4 本のネジを外します。
4. ハードディスクドライブアセンブリを、横にスライドさせてハードディスクドライブコネクターから取り外し、コンピューターベースから取り外します。



1	ハードドライブアセンブリ	2	ネジ（4 本）

5. ハードディスクドライブブラケットをハードディスクドライブに固定している 4 本のネジを外します。
6. ハードディスクドライブを持ち上げてハードディスクドライブブラケットから取り外します。



1	ネジ（4 本）	2	ハードドライブブラケット

注意： **ハードドライブをコンピューターに取り付けていないときは、保護用静電気防止パッケージに保管します。詳細については、コンピューターに同梱の安全にお使いいただくための注意にある「静電気放出への対処」を参照してください。**

ハードドライブの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ハードドライブブラケットのネジ穴とハードドライブのネジ穴の位置を合わせ、ハードドライブブラケットをハードドライブに固定する 4 本のネジを取り付けます。
3. ハードディスクドライブアセンブリをコンピューターベースに配置します。
4. ハードドライブアセンブリにスライドさせ、システム基板のハードドライブコネクターに接続します。
5. ハードドライブアセンブリをコンピューターベースに固定する 4 本のネジを締め直します。
6. ベースカバーを取り付けます（ベースカバーの取り付けを参照）。

注意： **コンピューターの電源を入れる前にすべてのネジを取り付け、コンピューター内部にネジが残っていないか確認します。コンピューター内部にネジが残っていると、コンピューターに損傷を与える恐れがあります。**

注意： **ハードディスクドライブが工場出荷時イメージ搭載（FIHD）の場合は、オペレーティングシステムのインストール手順は実行しないでください。FIHD にはオペレーティングシステムがすでにインストールされています。**

7. 必要に応じて、お使いのコンピューターのオペレーティングシステム、ドライバー、ユーティリティをインストールします（『Dell テクノロジガイド』を参照）。

目次に戻る

目次に戻る

キーボード

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

- キーボードの取り外し
- キーボードの取り付け

警告： コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意： 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意： コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意： コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

キーボードの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. センターコントロールカバーを取り外します（センターコントロールカバーの取り外しを参照）。
3. キーボードの上部にある 2 本のネジを外します。

注意： キーボード上のキーキャップは壊れたり、外れたりしやすく、また取り付けに時間がかかります。キーボードの取り外しや取り扱いには注意してください。

4. キーボードを持ち上げたままにして、キーボードコネクターにアクセスします。
5. キーボードコネクターラッチをコンピューターの前面方向に回して、システム基板のキーボードケーブルコネクターからキーボードケーブルを外します。
6. キーボードケーブルをスライドさせてキーボードコネクターから外します。

メモ： バックライトキーボード（オプション）をお使いの場合、システム基板のコネクターからキーボードバックライトケーブルを外してください。



1	ネジ（2 本）	2	キーボードタブ
3	キーボードケーブルコネクター	4	キーボードケーブル

キーボードの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. キーボードケーブルをシステム基板のキーボードケーブルコネクターに差し込みます。

3. キーボードケーブルコネクターラッチを回して、ケーブルケーブルを固定します。

4. キーボードの底辺のタブを合わせ、パームレストのスロットに差し込みます。

5. 上部近くの角を押して、キーボードを所定の位置にはめ込みます。

6. キーボード上部の 2 本のネジを元どおりに取り付けます。

7. センターコントロールカバーを取り付けます（センターコントロールカバーの取り付けを参照）。

目次に戻る

目次に戻る

バッテリーラッチアセンブリ

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

- バッテリーラッチアセンブリの取り外し
- バッテリーラッチアセンブリの取り付け

警告： コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意： 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意： コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

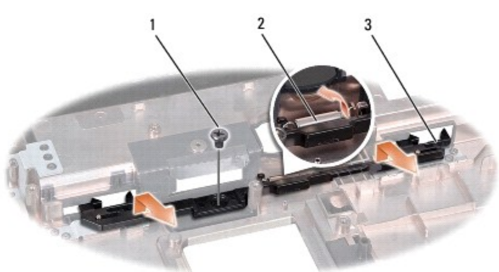
注意： コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

バッテリーラッチアセンブリの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ベースカバーを取り外します（ベースカバーの取り外しを参照）。
3. すべてのメモリモジュールを取り外します（メモリモジュールの取り外しを参照）。
4. ハードドライブを取り外します（ハードドライブの取り外しを参照）。
5. ミニカードを取り外します（ミニカードの取り外しを参照）。
6. センターコントロールカバーを取り外します（センターコントロールカバーの取り外しを参照）。
7. キーボードを取り外します（キーボードの取り外しを参照）。
8. パームレストを取り外します（パームレストの取り外しを参照）。
9. オプティカルドライブを取り外します（オプティカルドライブの取り外しを参照）。
10. システム基板を取り外します（システム基板アセンブリの取り外しを参照）。
11. 所定の位置に固定するフックからラッチスプリングを外します。

注意： ラッチを取り付ける際に正しく取り付けることができるよう、バッテリーリリースラッチを取り外す前にラッチの方向を確認してください。

12. バッテリーラッチをバッテリーリリースラッチに固定するネジを外し、ラッチをコンピューターベースから取り外します。



1	ネジ	2	ラッチスプリング
3	バッテリーラッチアセンブリ		

バッテリーラッチアセンブリの取り付け

注意： バッテリーラッチアセンブリが適切な方向に取り付けられているか確認してください。アセンブリを取り付けた際、ネジのくぼみは上に向きます。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. バッテリーラッチアセンブリを所定の位置にスライドさせます。
3. バッテリーラッチをバッテリーリリースラッチに固定するネジを取り付けます。
4. 細めのドライバを使用して、コンピューターベースのフックにスプリングを取り付けます。
5. バッテリーラッチアセンブリの取り外しの手順を逆の順序で実行します。

目次に戻る

[目次に戻る]

メモリ

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告： コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意： 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意： コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意： コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

システム基板にメモリモジュールを取り付けると、コンピューターのメモリ容量を増やすことができます。お使いのコンピューターでサポートされているメモリについては、『*セットアップガイド*』の「仕様」を参照してください。お使いのコンピューター用のメモリモジュールのみを取り付けるようにしてください。

メモ： Dell から購入したメモリモジュールは、お使いのコンピューターの保証対象に含まれます。

お使いのコンピューターには、コンピューターの底部からアクセスする、ユーザーがアクセス可能な SODIMM ソケットが 2 つ、DIMM A および DIMM B が搭載されています。

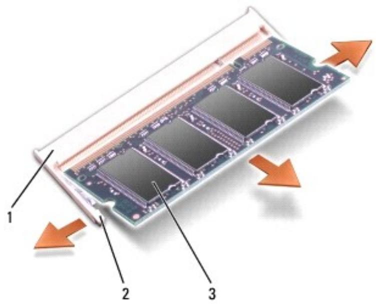
注意： メモリモジュールを 2 つのコネクターに取り付ける必要がある場合は、メモリモジュールを、まず「DIMM A」のラベルが付いているコネクターに取り付け、次に「DIMM B」のラベルが付いているコネクターに取り付けます。

メモリモジュールの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ベースカバーを取り外します（ベースカバーの取り外しを参照）。

注意： メモリモジュールコネクターへの損傷を防ぐため、メモリモジュールの固定クリップを広げるために道具を使用しないでください。

3. メモリモジュールコネクターの両端にある固定クリップをモジュールが持ち上がるまで指先で慎重に広げます。
4. メモリモジュールをメモリモジュールコネクターから取り外します。



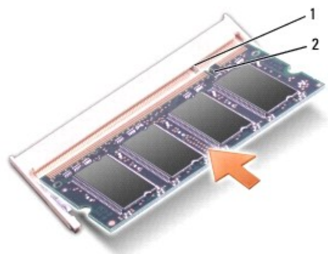
1	メモリモジュールコネクター	2	固定クリップ（2）
3	メモリモジュール		

メモリモジュールの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. モジュール端のコネクターの切り込みをコネクタースロットのタブに合わせます。

3. メモリモジュールを 45 度の角度でスロットにしっかりと挿入し、メモリモジュールがカチッと所定の位置に収まるまで押し下げます。カチッという感触が得られない場合は、メモリモジュールを取り外し、再度取り付けてください。

メモ： メモリモジュールが正しく取り付けられていない場合、コンピューターは起動しないことがあります。



1	タブ	2	切り込み

注意：カバーが閉まりにくい場合、モジュールを取り外して、もう一度取り付けます。無理にカバーを閉じると、コンピューターを破損する恐れがあります。

4. ベースカバーを取り付けます（ベースカバーの取り付けを参照）。

5. カチッと所定の位置に収まるまでバッテリーをバッテリーベイにスライドさせるか、または AC アダプターをお使いのコンピューターとコンセントに接続します。

6. コンピューターの電源を入れます。

コンピューターは起動時に、増設されたメモリを検出してシステム設定情報を自動的にアップデートします。

メモリが正しく取り付けられているか確認するには：

Windows Vista® の場合：

スタート → **コントロールパネル**→ **システムとメンテナンス**→ システム の順にクリックします。

Windows 7 の場合：

Start（スタート） → **Control Panel**（コントロールパネル）→ **System and Security**（システムとセキュリティ）→ **System**（システム）の順にクリックします。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

通信カード

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

- SIM
- ワイヤレスミニカード

警告 : コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意 : 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意 : コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

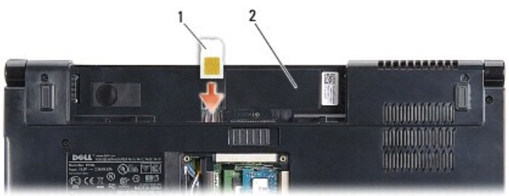
注意 : コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

SIM

SIM は、国際移動電話加入者識別番号で一意的にユーザーを認証します。

SIM の取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. バッテリベイにあるコンパートメントに SIM を挿入します。



1	SIM	2	バッテリベイ

SIM の取り外し

SIM をスロット一度に押し込んで、外します。SIM が部分的に飛び出たら、バッテリーベイから取り出します。

ワイヤレスミニカード

メモ: デルではデル製品以外のハードディスクドライブに対する互換性の保証およびサポートの提供は行っておりません。

お使いのコンピューターは、次の 3 つのミニカードスロットをサポートします。

- フルミニカードスロット（2） - WWAN、WPAN、UWB、Bluetooth® 用
- ハーフミニカードスロット（1） - ワイヤレス LAN 用

メモ: システムの構成によっては、1 枚または複数のミニカードが装備されていない場合があります。

サポートされるミニカードのタイプは次の通りです。

- ワイヤレス LAN（WLAN）- ハーフミニカード
- 超広帯域無線（UWB） - フルミニカード
- モバイルブロードバンドまたはワイヤレスワイドエリアネットワーク（WWAN）- フルミニカード
- ワイヤレスパーソナルエリアネットワーク（WPAN）または Bluetooth ワイヤレステクノロジの内蔵カード - フルミニカード

メモ： お使いのコンピューターで一度にサポートできるのは、フルミニカード 2 つとハーフミニカード 1 つのみです。

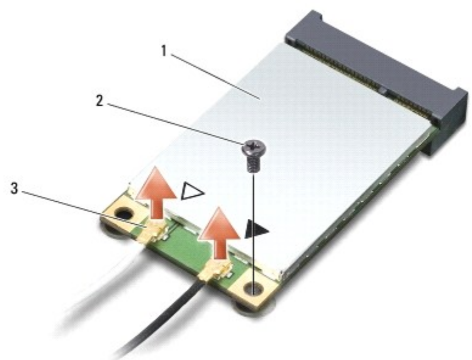
メモ： ワイヤレス LAN スロットはハーフミニカードをサポートします。

ミニカードの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ベースカバーを取り外します（ベースカバーの取り外しを参照）。

注意：ケーブルを外すときは、コネクターまたはコネクターのプルタブを持ち、ケーブル自身を引っ張らないでください。ケーブルによっては、ロックタブ付きのコネクターがあるケーブルもあります。このタイプのケーブルを取り外すときは、ロックタブを押し入れてからケーブルを抜きます。コネクターを抜く際には、コネクターピンを曲げないように、まっすぐ引き抜いてください。また、ケーブルを接続する際は、両方のコネクターの向きが合っていることを確認してください。

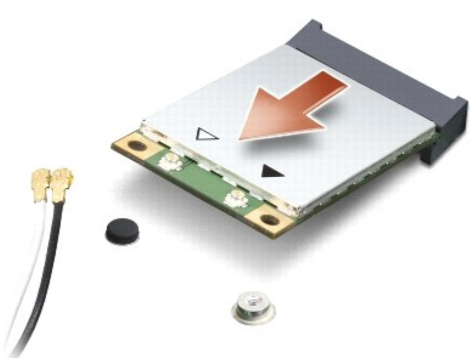
3. アンテナケーブルをミニカードから外します。



1	WWAN/ ワイヤレス LAN ミニカード	2	固定ネジ	3	アンテナケーブルコネクター（2）

メモ： WPAN/UWB ミニカードを取り外す場合は、ミニカードから青色のアンテナケーブルを外します。

4. ミニカードをシステム基板に固定しているネジを外します。
5. ミニカードを持ち上げてシステム基板コネクターから外します。



注意：ミニカードがコンピューターに取り付けられていない間は、保護用静電気防止パッケージに保管します。詳細については、コンピューターに同梱の安全にお使いいただくための注意にある「静電気放出への対処」を参照してください。

ミニカードの取り付け

注意：UWB ミニカードは WWAN または WPAN スロットにインストールします。UWB ミニカードをワイヤレス LAN カードスロットに取り付けないでください。コンピューターが損傷する恐れがあります。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. 新しいミニカードをパッケージから取り出します。

注意：カードを所定の位置に挿入するには、ゆっくりと均等に力を加えてください。力を加えすぎると、コネクターが損傷する恐れがあります。

3. ミニカードコネクターを、適切なシステム基板コネクターへ 45 度の角度で挿入します。例えば、ワイヤレス LAN カードコネクターには、**ワイヤレス LAN** というようにラベルが付いています。
4. ミニカードのもう一方の端をスロットに押し入れます。
5. ミニカードをシステム基板に固定するネジを取り付けます。
6. インストールしたミニカードに、適切なアンテナケーブルを接続します。次の表に、コンピューターがサポートする各ミニカード用アンテナケーブルの色分けを示します。

ミニカードのコネクター	アンテナケーブルの色分け
WWAN（アンテナケーブル 2 本） メイン WWAN（白色の三角形） 補助 WWAN（黒色の三角形）	 白色に灰色の縞模様 黒色に灰色の縞模様
ワイヤレス LAN（アンテナケーブル 2 本または 3 本） メイン WLAN（白色の三角形） 補助 WLAN（黒色の三角形） MIMO ワイヤレス LAN（*灰色の三角形）	 白色 黒色 灰色
* MIMO ワイヤレス LAN はオプションなので、コンピューターによっては搭載されていない場合があります。	

メモ： コンピューターによって、灰色のアンテナケーブルがない場合があります。ディスプレイの種類によって、灰色のアンテナケーブルがミニカードのコンパートメントにない場合があります。

7. 保護用透明シートで未使用アンテナケーブルを保護します。
8. ベースカバーを取り付けます（ベースカバーの取り付けを参照）。
9. カチッと所定の位置に収まるまで、バッテリーをバッテリーベイにスライドさせます。
10. 必要なドライバーおよびユーティリティをコンピューターにインストールします。詳細に関しては「Dell テクノロジガイド」を参照してください。

目次に戻る

目次に戻る

オプティカルドライブ

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告： コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

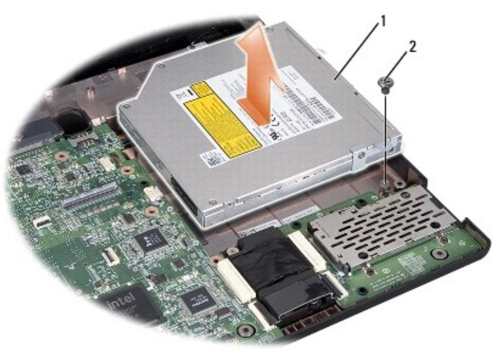
注意： 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意： コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意： コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

オプティカルドライブの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. パームレストを取り外します（パームレストの取り外しを参照）。
3. オプティカルドライブのネジを外します。
4. オプティカルドライブを横にスライドさせ、オプティカルドライブをコンピューターベースから持ち上げます。



1	オプティカルドライブ	2	ネジ

オプティカルドライブの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. オプティカルドライブをコンピューターベースに配置します。
3. ハードドライブアセンブリにスライドさせ、システム基板のハードドライブコネクターに接続します。
4. オプティカルドライブをコンピューターベースに固定するネジを取り付けます。
5. パームレストを取り付けます（パームレストの取り付けを参照）。

目次に戻る

パームレスト

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告：コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

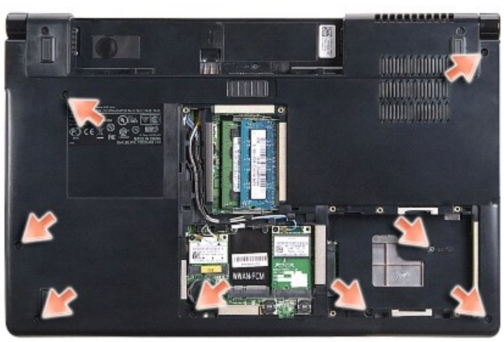
注意：静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意：コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意：コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

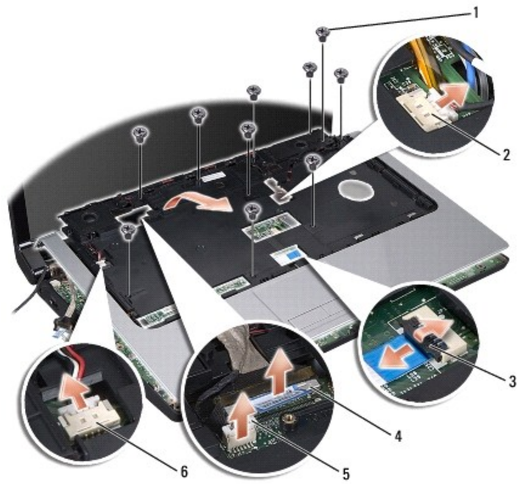
パームレストの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ベースカバーを取り外します（ベースカバーの取り外しを参照）。
3. コンピュータの底部から 8 本のネジを外します。



4. ミニカードを取り外します（ミニカードの取り外しを参照）。
5. アンテナケーブルをその配線経路から外します。
6. ディスプレイケーブル、カメラケーブル、および電源ボタンケーブルを、システム基板の各コネクターから外します（ ディスプレイアセンブリの取り外しを参照）。
7. タッチパッドケーブルおよびスピーカーケーブルをシステム基板の各コネクターから外します。
8. パームレストから 10 本のネジを外します。

注意：パームレストをコンピュータから無理に外さないでください。パームレストがうまく外れない場合は、パームレストを慎重に曲げるか、軽く力を加えます。または、抵抗のある場所を避けて、端に沿って力を加えて行き、パームレストを外します。



1	ネジ（10 本）	2	電源ボタンコネクター
3	タッチパッドコネクター	4	ディスプレイケーブルコネクター
5	カメラケーブルコネクター	6	スピーカーコネクター

9. ヒンジブラケット付近の後方縁に沿ってパームレストを慎重に持ち上げ、パームレストをそっと持ち上げながらコンピュータから外します。

パームレストの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. パームレストをコンピュータベースに合わせて慎重にはめ込みます。
3. パームレストに 10 本のネジを取り付けます。
4. タッチパッドケーブルおよびスピーカーケーブルをシステム基板の各コネクターに接続します。
5. ディスプレイケーブル、カメラケーブル、および電源ボタンケーブルを、システム基板の各コネクターに（ ディスプレイアセンブリの取り付けを参照）。
6. アンテナケーブルをその配線経路に通します（ ディスプレイアセンブリの取り付けを参照）。
7. ミニカードを取り付けます（ミニカードの取り付けを参照）。
8. コンピュータの底部に 8 本のネジを取り付けます。
9. ベースカバーを取り付けます（ベースカバーの取り付けを参照）。

目次に戻る

[目次に戻る]

電源ボタン基板

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告： コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

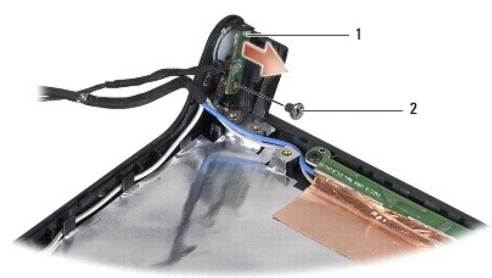
注意： 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意： コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意： コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

電源ボタン基板の取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイヒンジを取り外します（ディスプレイヒンジの取り外しを参照）。



1	電源ボタン基板	2	ネジ

3. 電源ボタン基板をディスプレイカバーに固定するネジを外します。
4. 電源ボタン基板をディスプレイカバーから取り出します。

電源ボタン基板の取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. 電源ボタン基板のネジ穴とディスプレイカバーのネジ穴の位置を合わせ、ネジを取り付けます。
3. ディスプレイヒンジを取り付けます（ディスプレイヒンジの取り付けを参照）。
4. 所定の位置にカチッと収まるまで、バッテリーをバッテリーベイに挿入します。

[目次に戻る]

[目次に戻る]

AC アダプターコネクター

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告： コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

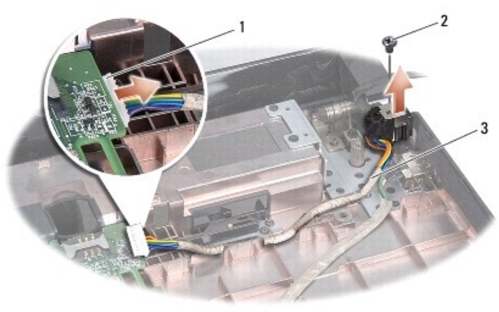
注意： 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意： コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意： コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

AC アダプターコネクターの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. オプティカルドライブを取り外します（オプティカルドライブの取り外しを参照）。
3. AC アダプターコネクターを固定しているネジを外します。
4. AC アダプターケーブルを配線ガイドから外します。
5. AC アダプターケーブルをシステム基板のコネクターから外します。
6. AC アダプターコネクターおよびケーブルを持ち上げながら、コンピューターベースから取り出します。



1	AC アダプターケーブルコネクター	2	ネジ
3	ケーブルの配線		

AC アダプターコネクターの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. AC アダプターコネクターをコンピューターベースに配置します。
3. AC アダプターコネクターを固定するネジを取り付けます。
4. AC アダプターケーブルを配線ガイドに通します。
5. AC アダプターケーブルをシステム基板のコネクターに接続します。

注意：コンピューターの電源を入れる前にすべてのネジを取り付け、コンピューター内部にネジが残っていないか確認します。コンピューター内部にネジが残っていると、コンピューターに損傷を与える恐れがあります。

6. オプティカルドライブを取り付けます（62 ページの「オプティカルドライブの取り付け」を参照）。

目次に戻る

目次に戻る

スピーカーアセンブリ

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告： コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

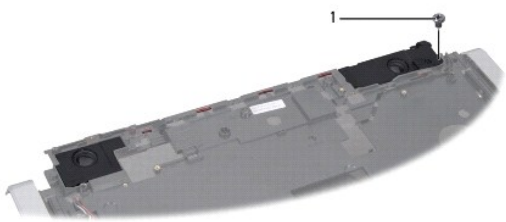
注意： 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意： コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意： コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

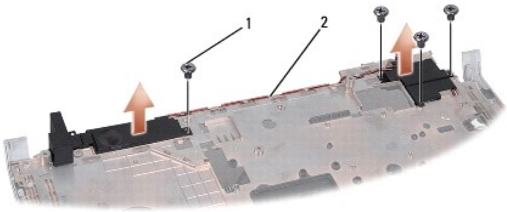
スピーカーアセンブリの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. パームレストを取り外します（パームレストの取り外しを参照）。
3. パームレストからネジを外します。



1	ネジ

4. パームレストを裏返します。
5. スピーカーの 4 本のネジを外します。
6. スピーカーケーブルをパームレストの固定タブから外し、スピーカーアセンブリを取り出します。



1	ネジ（4 本）	2	スピーカーケーブル

スピーカーアセンブリの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。

2. スピーカーアセンブリをパームレストに固定する 4 本のネジを取り付けます。

3. 慎重にパームレストの固定タブにスピーカーケーブルを通し、配線します。

4. パームレストを裏返します。

5. ネジをパームレストに取り付けます。

6. パームレストを取り付けます（パームレストの取り付けを参照）。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

サブウーハーアセンブリ

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告：コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

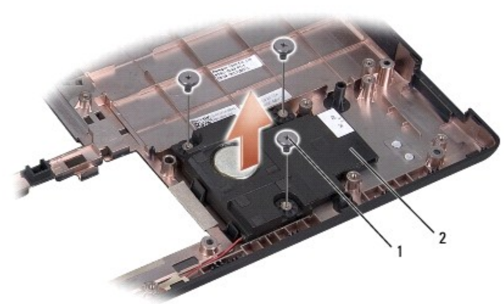
注意：静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意：コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意：コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

サブウーハーアセンブリの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. オプティカルドライブを取り外します（オプティカルドライブの取り外しを参照）。
3. AC アダプターコネクターケーブル、USB ケーブル、ファンケーブル、およびサブウーハーケーブルをシステム基板の各コネクターから外します。
4. システム基板をコンピューターベースに固定している 6 本のネジを外します。
5. システム基板をコンピュータベースから持ち上げて外します。
6. 配線ガイドからサブウーハーアセンブリケーブルを外します。
7. サブウーハーアセンブリの 3 本のネジを外します。
8. サブウーハーアセンブリをコンピューターベースから持ち上げます。



1	ネジ（3 本）	2	サブウーハー

サブウーハーアセンブリの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. サブウーハーアセンブリをコンピューターベースにセットし、サブウーハーアセンブリをコンピューターベースに固定する 3 本のネジを取り付けます。
3. 配線ガイドにサブウーハーアセンブリケーブルを通します。
4. システム基板をコンピューターベースに取り付けます。

5. システム基板をコンピューターベースに固定する 6 本のネジを取り付けます。

6. システム基板に AC アダプターコネクターケーブル、USB ケーブル、ファンケーブル、およびサブウーハーケーブルをシステム基板のそれぞれのコネクターに接続します。

7. オプティカルドライブを取り付けます（オプティカルドライブの取り付けを参照）。

目次に戻る

システム基板アセンブリ

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告：コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意：静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

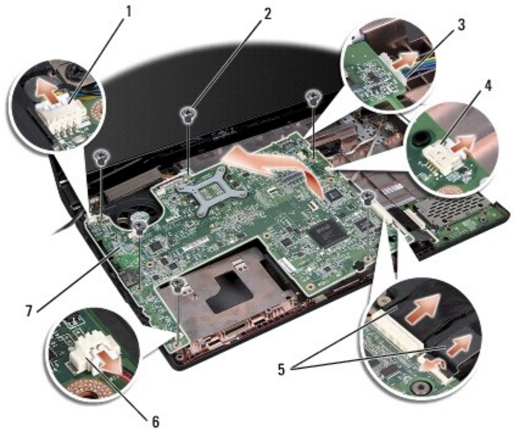
注意：コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意：コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（[コンピューター内部の作業を始める前に](#)を参照）。

システム基板の BIOS チップにはサービスタグがあり、コンピューター底面のバーコードラベルでもご覧いただけます。

システム基板アセンブリの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. パームレストを取り外します（[パームレストの取り外し](#)を参照）。
3. オプティカルドライブを取り外します（[オプティカルドライブの取り外し](#)を参照）。
4. ファンケーブル、AC アダプタケーブル、USB ケーブル、ExpressCard ケーブル、およびサブウーハーケーブルをそれぞれのシステム基板コネクターから外します。
5. システム基板をコンピューターベースに固定している 6 本のネジを外します。



1	ファンケーブルコネクター	2	ネジ（6）
3	AC アダプターケーブルコネクター	4	USB ケーブルコネクター
5	ExpressCard ケーブル	6	サブウーハーケーブルコネクター
7	システム基板		

6. プロセッサーヒートシンクを取り外します（[プロセッサーヒートシンクの取り外し](#)を参照）。
7. プロセッサーを取り外します（[プロセッサーモジュールの取り外し](#)を参照）。
8. プロセッサーブラケットをシステム基板から取り外します。
9. ミニカードをシステム基板から取り外します（[ミニカードの取り外し](#)を参照）。

10. システム基板を取り外します。

メモ: お使いのシステムの設定によっては、コンピュータ内のネジ数が、ここで表示されているものより少ない場合があります。

システム基板アセンブリの取り付け

注意：システム基板の下に緩んだケーブルがからまっていないか注意してください。

システム基板アセンブリの取り外しでの手順を逆の順序で実行してください。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

USB コネクター

Dell Studio™ 1557/1558 サービスマニュアル

警告：コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

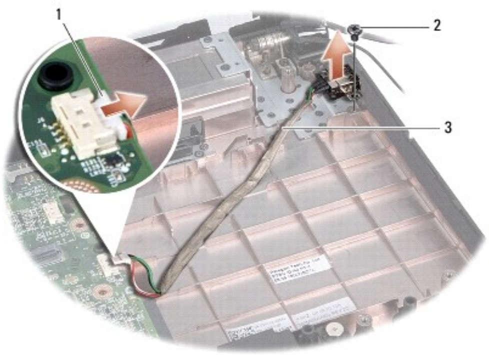
注意：静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、または塗装されていない金属面（コンピューターの背面にあるコネクターなど）に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

注意：コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™で認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。

注意：コンピューター内部の作業を始める前に、システム基板への損傷を防ぐため、メインバッテリーを取り外します（コンピューター内部の作業を始める前にを参照）。

USB コネクターの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. オプティカルドライブを取り外します（オプティカルドライブの取り外しを参照）。
3. AC アダプタコネクターを取り外します（AC アダプターコネクターの取り外しを参照）。
4. USB コネクターを固定しているネジを外します。
5. USB コネクターケーブルを配線ガイドから外します。
6. USB コネクターケーブルをシステム基板コネクターから外します。
7. USB コネクターおよびケーブルを持ち上げながら、コンピューターベースから外します。



1	USB コネクターケーブル	2	ネジ
3	USB コネクターケーブルの配線		

USB コネクターの取り付け

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. USB コネクターとケーブルをコンピューターベースに配置します。
3. USB コネクターを固定しているネジを外します。
4. USB コネクターケーブルを配線ガイドから外します。

5. USB コネクターケーブルをシステム基板コネクターから外します。

注意：コンピューターの電源を入れる前にすべてのネジを取り付け、コンピューター内部にネジが残っていないか確認します。コンピューター内部にネジが残っていると、コンピューターに損傷を与える恐れがあります。

6. AC アダプタコネクターを取り外します（AC アダプターコネクターの取り付けを参照）。

7. オプティカルドライブを取り付けます（オプティカルドライブの取り付けを参照）。

目次に戻る